

OfByForコラム 地域の 地域による 地域のための Something NEWS

第19回

「上総まちなか大学院」の取り組み ——22世紀をデザインする

一般社団法人 光楓座
一般社団法人 e f c o . j p
代表理事 佐藤建吉

▼「上総」のくに
筆者が住む千葉県は、ご承知のように上総・下総・安房の三つに区分けられていた。鉄道の駅が「上総一ノ宮」、「下総中山」、「安房鴨川」などと名付けられたことにその名残がある。上総の地域は中房総ともいわれ、筆者の住むいすみ市の南・北・西に20〜30キロ付近のエリアに該当する。

この地域の茂原市、市原市、いすみ市、睦沢町、一宮町、大多喜町を会場として、「上総まちなか大学院」という巡回方式の講演会を立ち上げ、実施している。この

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大

▼「大学院」とした理由
まず名称であるが、一般的かと思われるが、「まちなか大学」の方があえて「大学院」を冠した。いわゆる「市民大



第1回講座「ソーラーシェアリング」の記念写真

また都心では、「シブヤ大学」や「丸の内朝大」など、従来の固定概念を打破し、空間や時間、そして対象となる人々(学び・教える主体)もが変革した市民大が展開されている。

▼「22世紀をデザインする」
「上総まちなか大学院」の第二の特徴は、「22世紀をデザインする」を掲げていることだ。今年2017年で、22世紀まではあと84年ある。それは遠くもあ

▼未来は経験から感じる事が出来る
筆者がまた千葉大学に在職中、市民グループと共に「市民の市民による市民のためのエネルギー講座」を20



第3回講座では、元文科省の寺脇研氏を講師として招いた

紀を「戦争の世紀」と呼ぶことが出来る。若い学生は現実的、未来をデザインする能力も関心もない。同様に、参加者は40歳代や50歳代の人も少ない。これも日常の業務に追われてい

▼「くら」をテーマ
しかし現在も、未来を感じなければならぬ。そこで「上総まちなか大学院」の講座では、身近でかつ重要な「くら」について、NPO主宰者の延藤安弘氏に登場願う。これは一宮町で開催される。



講師と参加者の質疑応答でも大いに議論の花が咲いた

▼「OfByFor」が根底
地域の課題を、地域と一緒に解決する切っ掛けを、未来志向で車の座の大学院のゼミ風に、講義・討論・それに解決策を見出すことを継続して行く。その根底にあるのは「OfByFor」の理念である。

は「ひと」を取り上げ、茂